

## 電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

ELIC

2017年2月10日

No 350

1部100円

発行者：ELIC編集委員会谷口利男  
142-0043 東京都品川区二葉2-20-8  
電話(03)6421-5323 染野ビル2F  
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

# 大リストラ反撃、春闘勝利

電機労働者懇談会（電機懇）は電機・情報ユニオンとの共催で、1月21日（土）午後1時30分～4時50分にかけて都内「機械工具会館」ホールにて、「17春闘、電機の集い」を開催しました。この集いには、11企業29職場・4団体から61人が参加しました。

司会は電機懇相原幸雄事務局次長がつとめました。

電機懇今井節生代表が「17春闘の課題は労働者の生活改善、労働法制の改悪阻止、電機の大リストラとの闘いをすすめる」と主催者挨拶を行いました。

報告は、最初に電機懇17春闘「要求アンケート」に寄せられた518枚の集計結果の特徴について電機懇谷口利男事務局長が「生活の苦しさを66%の人が訴え、生活改善額で3万円以上を求める割合が76%になっており、加重平均で3万6740円を求めている」と強調しました。続いて、電機懇「17春闘提言」（2Pに骨子掲載）は電機懇井坂正敏政策委員長がポイント報告を行い、電機・情報ユニオンの「17春闘方針」を森英一書記長が報告しました。

職場報告は、①日立戸塚で転籍強要をはね返し元職場への復帰を勝ち取った。②NECでは処遇制度の改善を求めてユニオンに加入し団交を行なっている。③日立工機が日立本体から投資ファンドに売却されるので労働者を守る闘いを展開している。④沖電気から契約解除され東京労働局から文書指導を勝ち取った。⑤東芝からは粉飾決算から巨大損失など東芝が解体されそう雇用を守る闘いに全力を上げる。⑥三菱電機では派遣切りとの闘いをしていると切実な闘いなど積極



的な発言が行なわれました。

講演は、「安倍『働き方改革』と17春闘」と題してジャーナリストの昆弘見氏に行なって頂き、官邸主導で展開している「働き方改革」は、労働者にとって未来が無く、国民本位に向けて政治を変える闘いが重要になっていると指摘しました。

閉会挨拶は、電機・情報ユニオンの米田委員長が行い、日立の管理職から退職強要の相談があり、日立本社に団交を申し入れと共に神奈川労働局に申告し厚労省で記者会見を行なったと報告。雇用とくらし・地域経済を守ろうと訴え、がんばろう三唱で閉めました。

## 今月号の紙面

- ① 17春闘「電機の集い」を開催
- ② 17春闘「電機懇の春闘提言」
- ③ 国民春闘「経団連包囲」行動アンケート葉書の配布結果
- ④ 沖電気の派遣切り闘争支援集会
- ⑤ 「東芝の会」年次総会を開催
- ⑥ ラプラス「心肺停止」佐竹さん
- ⑦ 電機情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧ 17春闘「金属労働者集会」案内 関西地区「電機の集い」集積回路